

第22期考古学セミナー（2020年度）

－水木田遺跡と縄文時代中期前半の山形－

第3回講座

講義⑥

西置賜地域の縄文時代中期前半について

長井市教育委員会

岩崎 義信 氏

令和2年10月18日（日）

会場 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

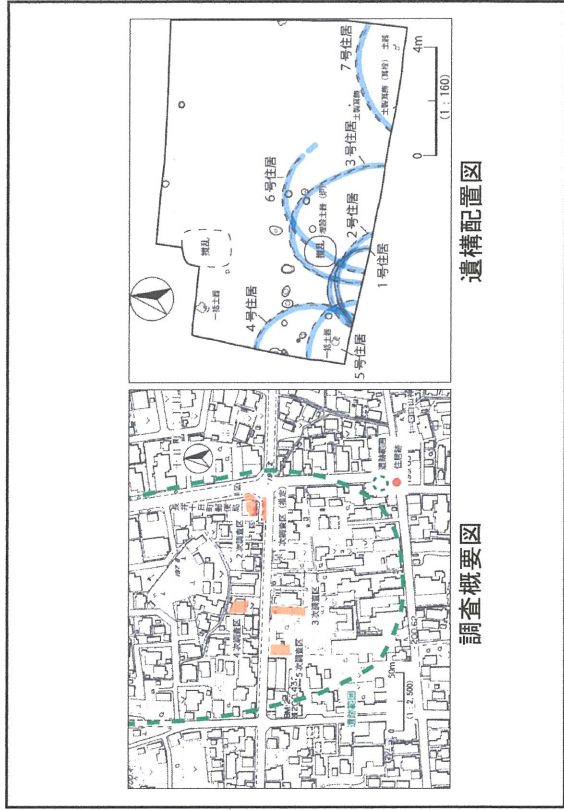
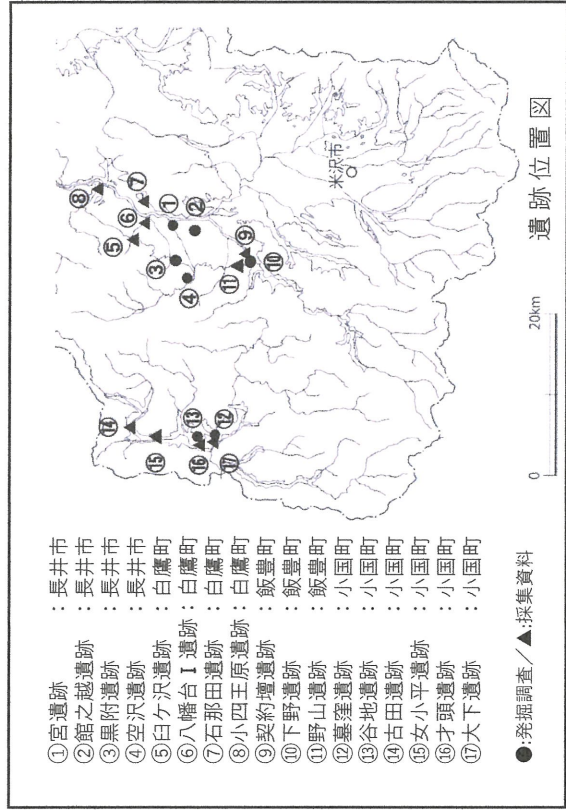
西置賜地域の 縄文時代中期前半について

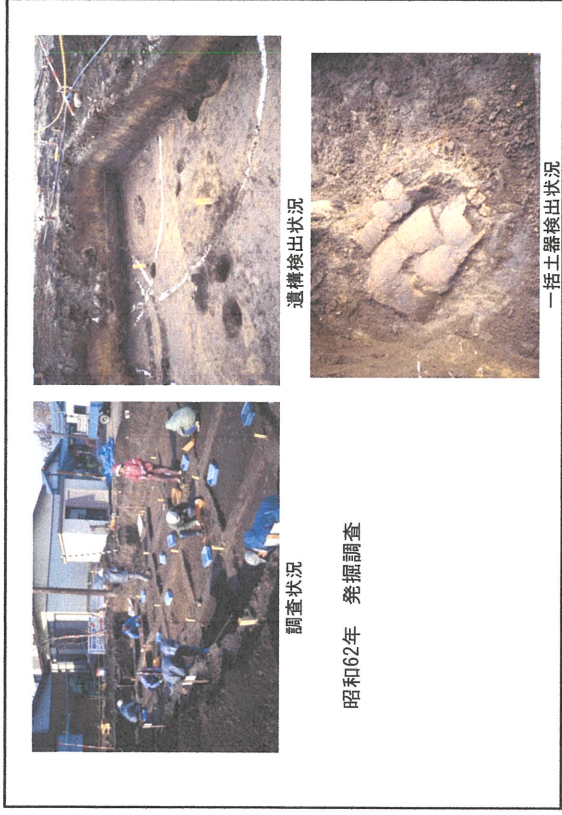
長井市教育委員会 岩崎義信



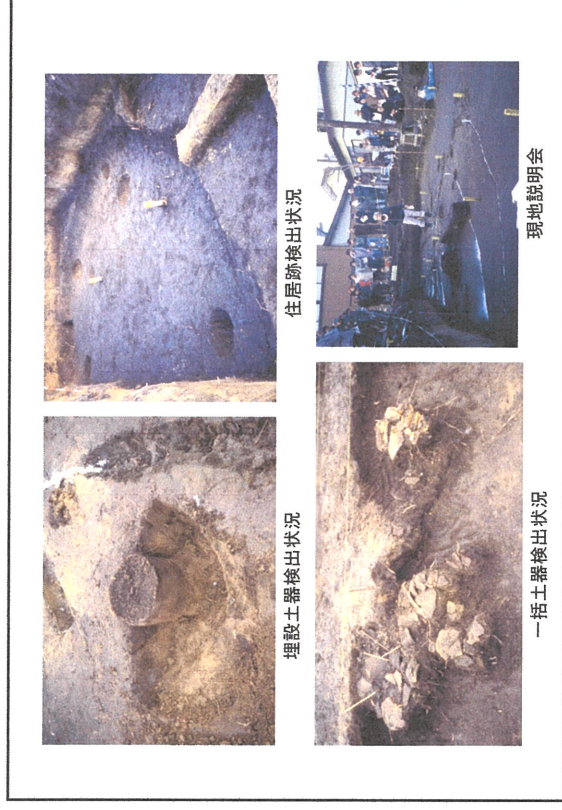
宮遺跡近景

- 長井市十日町地内
- 昭和31年の調査
住居跡3棟・炉跡1基
- 昭和62年の調査
住居跡7棟・炉跡2基他
- 平成14・17・19年の調査
住居跡1棟・堅穴状遺構
1基・土坑他
- 大木7b～大木8a式土器
・土偶・耳栓・石製品他





5



6



7



8



9



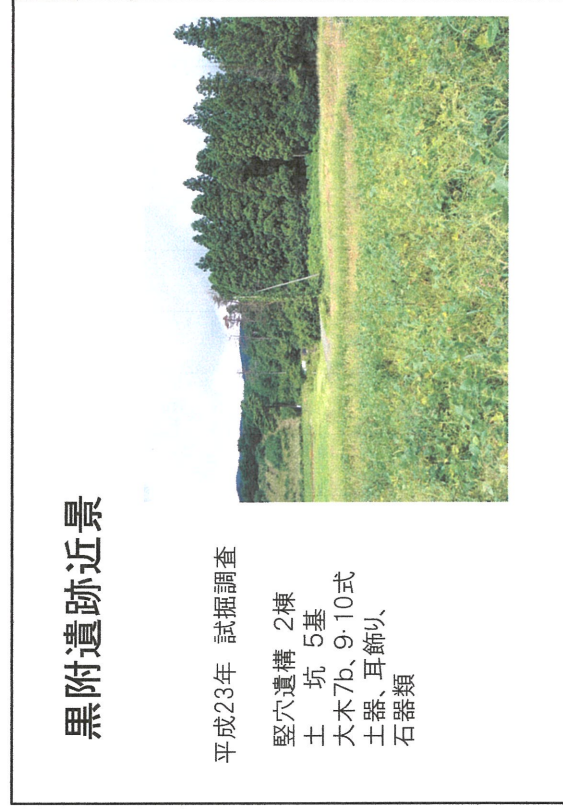
平成14・17年発掘調査

10



平成14・17年調査

11

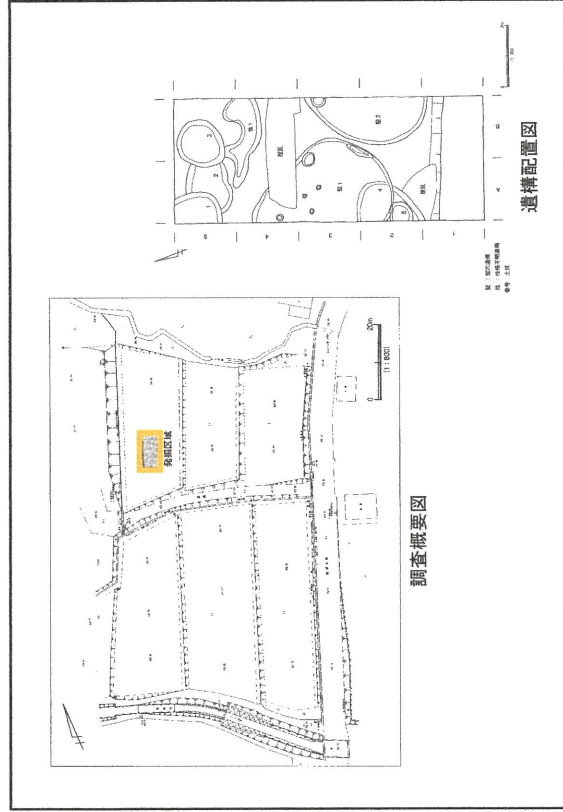


黒附遺跡近景

平成23年 試掘調査

- 竪穴遺構 2棟
- 土 坑 5基
- 大木7b、9・10式
土器、耳飾り、
石器類

12



13



14



15



16

館之越遺跡出土遺物



北陸系の土器



大木7b式土器



大木8a式土器



土偶
脚部

空沢遺跡

平成15年 発掘調査
縄文早期から晩期
竪穴住居跡 1棟
陥穴 50基
貯蔵穴 90基
(中期前半期の遺構は不明)




馬高式土器



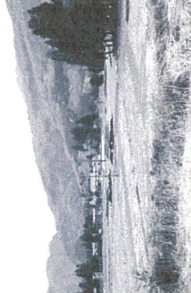
調査区遠景

谷地遺跡 小国町安岡地内

昭和54年 発掘調査
A区:遺構確認
B・C・D区:発掘調査
竪穴住居跡29棟(検出12・確認17)
土坑41基(検出14・確認27)
集石31基 他
縄文時代中期中葉

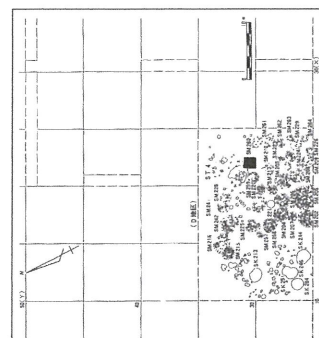


調査概要図

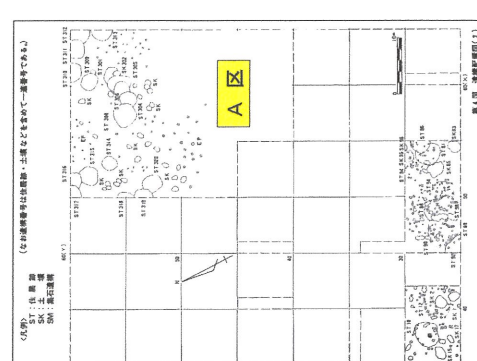


遺跡近景

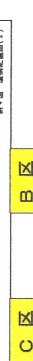
遺構配置図




D区



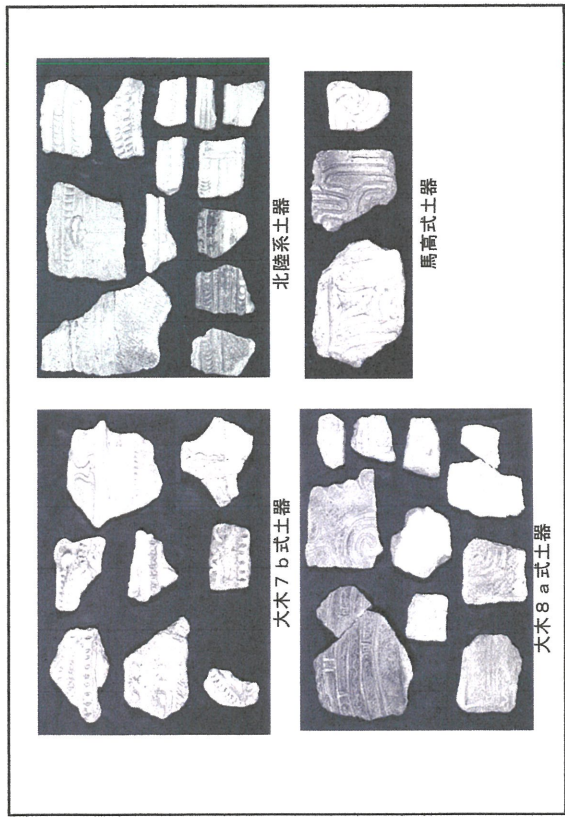
A区



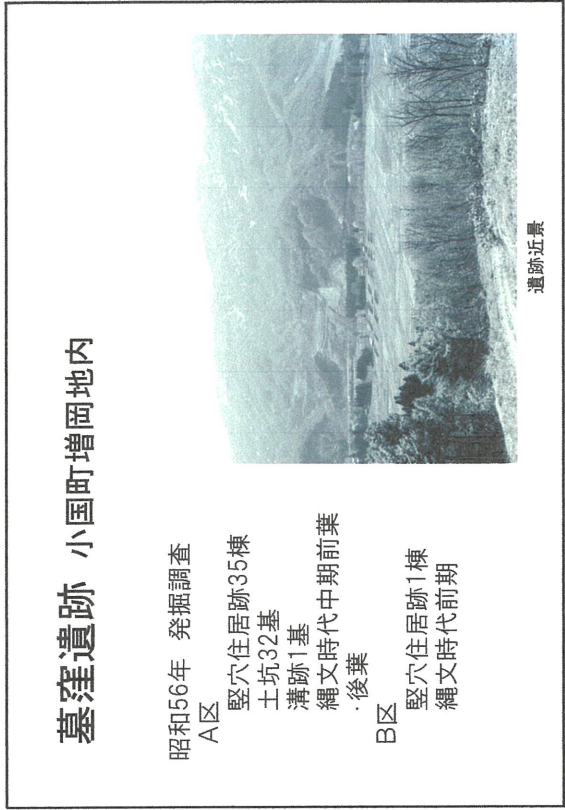
B区



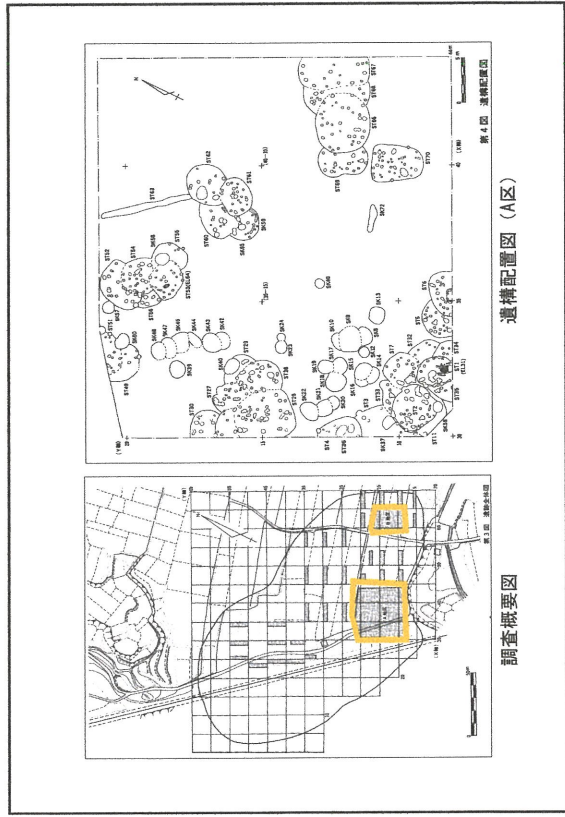
C区



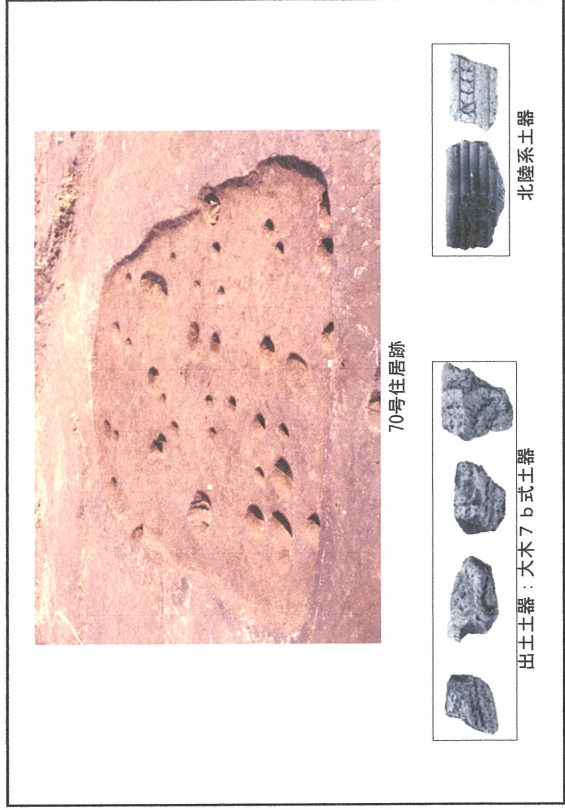
21



22



23



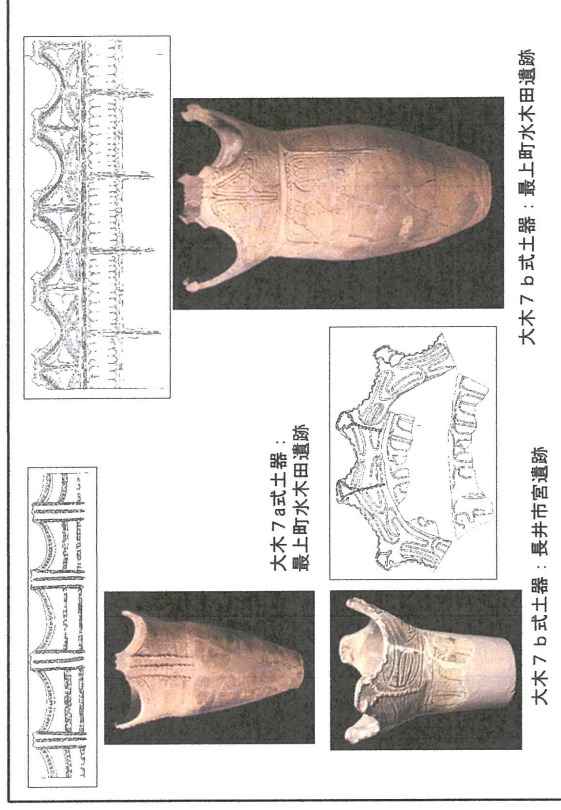
24

土器文様の割付け

縄文中期前葉

- 波状口縁の土器
 - 四単位が多く、波頂部から区画線が垂下する。
 - 区画内の文様は横位に展開するものが多い。
 - 体部は斜縄文や結節文が縦位に施文される土器が多い。
 - 区画線が垂下し区画帯を形成する土器もある。
- 平縁の土器
 - 単位文様が反復し描出され、口縁部を帯状に巡る。
 - 体部は斜縄文や結節文が縦位に施文される。
 - 体部上半に区画文が横位に展開する土器もある。

25



26



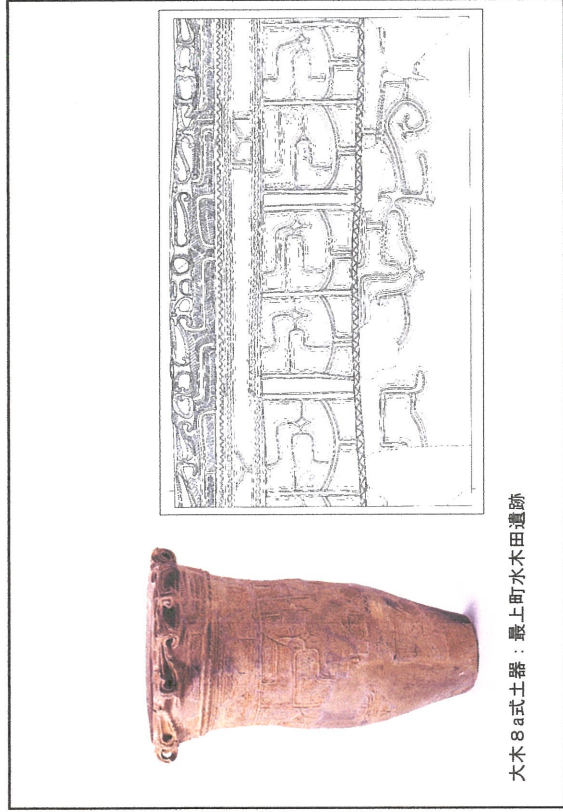
27

縄文土器文様の割付け

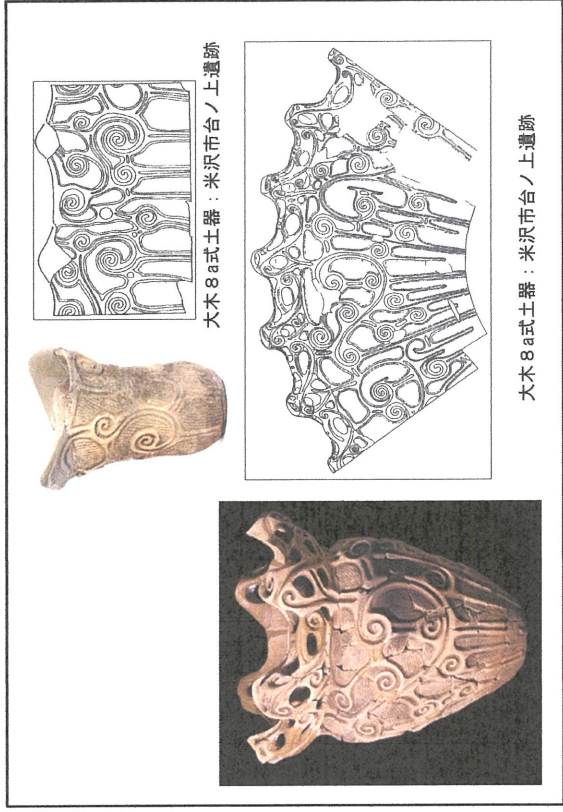
縄文中期中葉

- 平縁に突起状の装飾がつく形態が多くなる。
- 口縁部に隆帯による立体的な装飾が施される。
- 体部文様は胴部下位で二分され区画文が展開する。
- 後半になると、隆線と沈線がセットで文様を描出。
- 渦巻文や曲線文が単位文として描出される。
- モチーフは横位から縦位へと変化してくる。

28

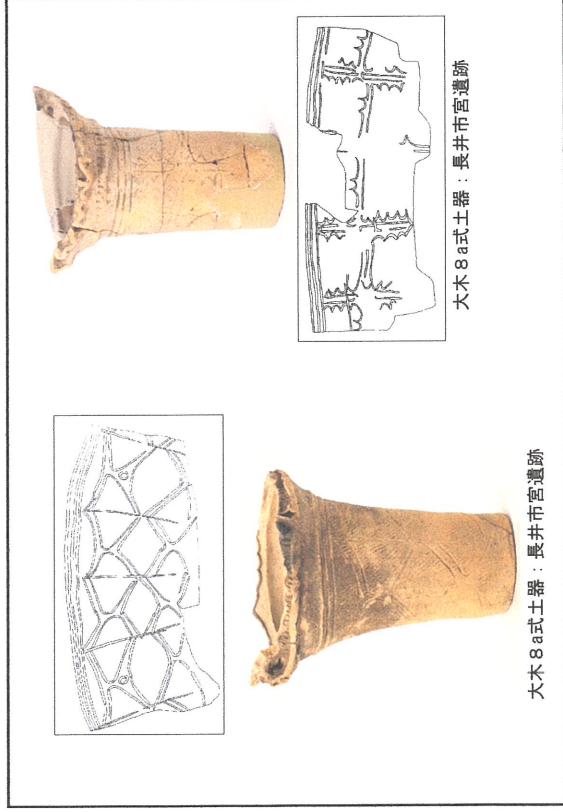


大木 8 a 式土器：最上町水木田遺跡



大木 8 a 式土器：米沢市台ノ上遺跡

大木 8 a 式土器：米沢市台ノ上遺跡



大木 8 a 式土器：長井市宮遺跡

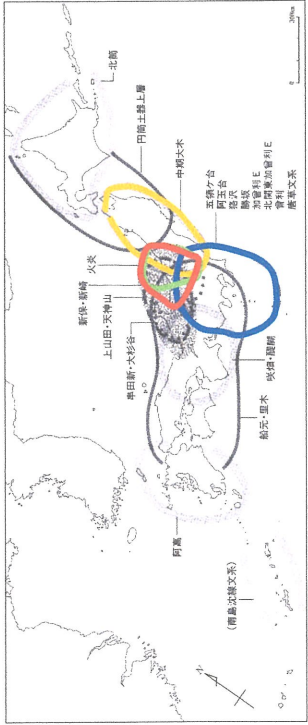
大木 8 a 式土器：長井市宮遺跡

顔つきの違う土器

- 器形・文様モチーフや割付け・施文具などが違う土器が混じる → 「顔つきの違う土器」
- 在地系土器（地元出土器）と区分される。
- 異系統土器・非在地系土器・搬入土器・折衷土器と呼称される。

- A: 他の地域からとも運ばれた土器（搬入土器）。
 - B: 他の地域の人が、こちらの材料で製作した土器
 - C: こちらの人間が、他の地域の土器を真似て作成した土器（模倣土器）。
 - D: 他の地域の土器の特徴と、こちらの土器の特徴をあわせて制作した土器（折衷土器）。
- 人やモノの往来 ← 縄文時代の地域間交流が内在。

縄文時代中期の文化圏



①中期 縄文土器の様式圏

耳飾り

- 石製と土製がある。
- 石製：縄文早期後葉から中期初頭
球状・三角形・楕円形
- 土製：前期末から晩期
球状・柱状・管状・滑車状・カフスホ・タン状の形態
- 前期末から中期初頭にかけて、石製と土製が共存。
- 土製球状が石製より後出である。
- 土製は石製を模倣したとの説が有力。



土製球状耳飾り 遊佐町吹清遺跡 (縄文前期)
耳飾り 舟形町西ノ前遺跡 (縄文中期)



耳飾り 米沢市台上遺跡 (縄文中期)



耳飾り 長井市宮遺跡 (縄文中期)

耳飾り 長井市黒附遺跡 (縄文中期)



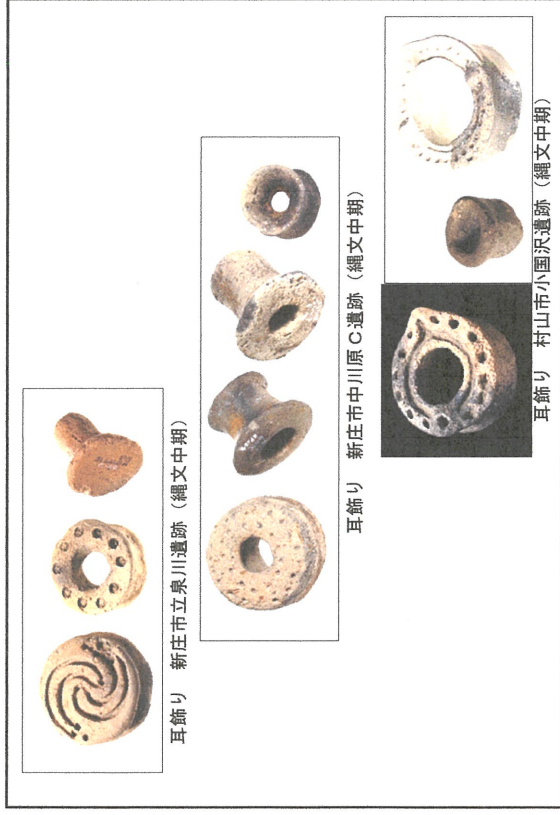
耳飾り 上山市思いい川A遺跡 (縄文中期)

耳飾り 尾花沢市原ノ内A遺跡 (縄文中期)



耳飾り 村山市落合遺跡 (縄文中期)

耳飾り 真室川町釜淵C遺跡 (縄文中期)



37



38

縄文中期の耳飾り出土遺跡一覧

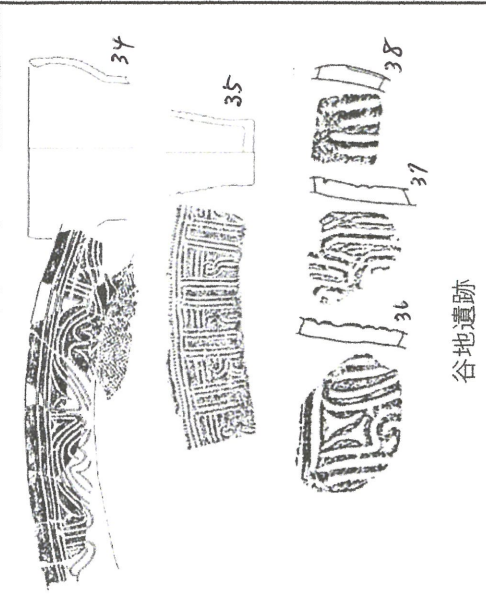
遺跡名	形態	前期末	中期初頭	中期中葉	中期中後葉	後期初頭	後期前葉
吹浦遺跡	土製球状	○					
西ノ前遺跡	栓状・管状		○	○			
台ノ上遺跡	栓状・管状		○	○			
宮遺跡	栓状			○			
黒附遺跡	栓状			○			
思川A遺跡	栓状			○	○		
原の内A遺跡	栓状・石製球状(?)			○	○		
落合遺跡	栓状		○				
釜淵C遺跡	栓状・管状				○	○	
小国沢遺跡	管状・滑車状						
中川原C遺跡	管状・滑車状			○	○	○	○
橋上遺跡	滑車状				○	○	
立泉川遺跡	栓状・滑車状				○	○	○

39

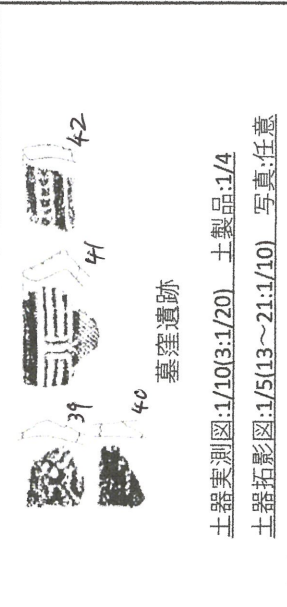
縄文中期耳飾りの概観

- 土製球状：前期末～中期初頭(石製共存か)。
- 栓状：中期初頭～後葉
- 管状：中期初頭～後期前葉
- 滑車状：中期中葉～後期前葉
- 土製球状が古く、滑車状が新しい。
- 栓状が中期中葉・中葉に集中し出土数も多い。
- 管状は中期中葉から後期前葉まで見られるが、出土数は少ない。
- 栓状でも大きさ、貫通孔の有無、端部の開きの広狭など細分化が必要。

40

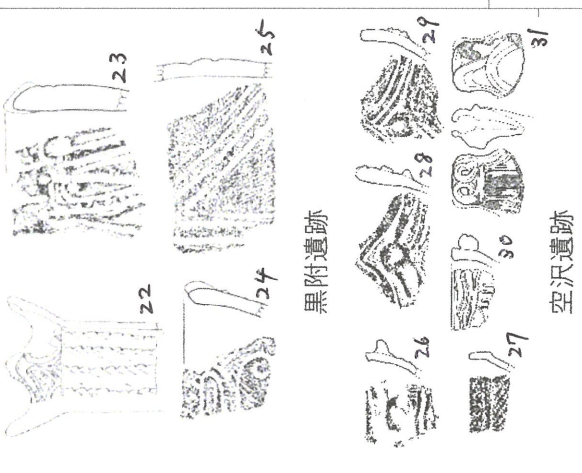


谷地遺跡



墓窪遺跡

土器実測図:1/10(3:1/20) 土製品:1/4
 土器拓影図:1/5(13~21:1/10) 写真:任意

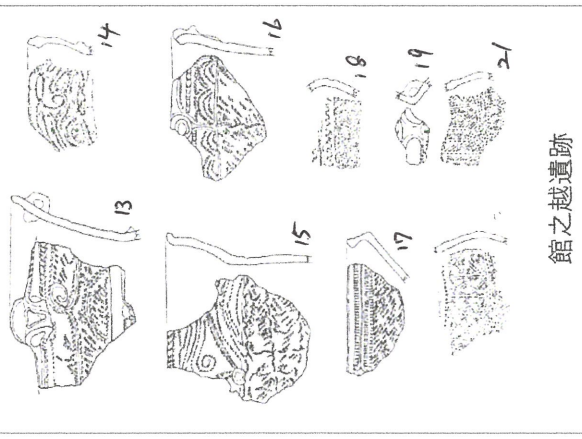


黒附遺跡

空沢遺跡



野山遺跡

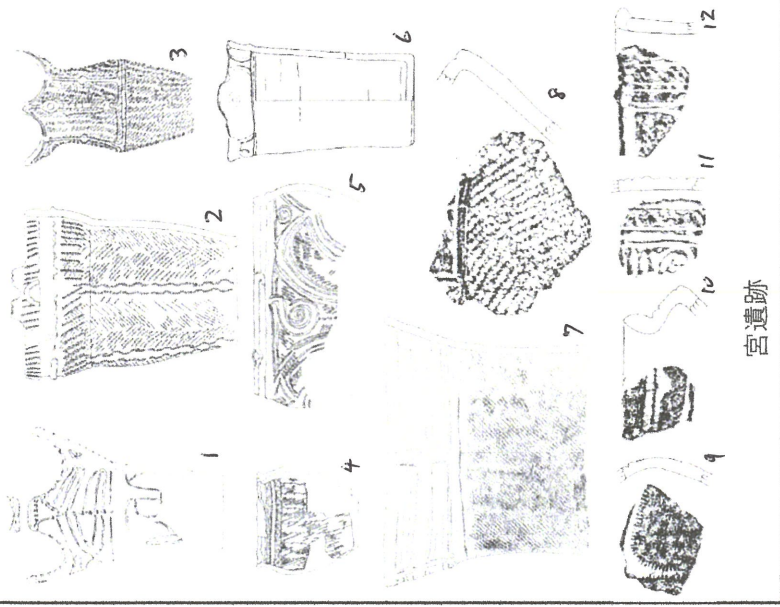


館之越遺跡

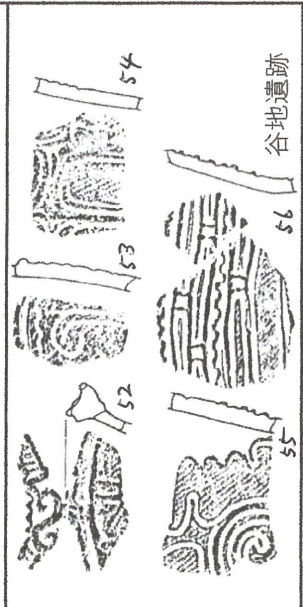
小四王原遺跡



館ノ越遺跡



宮遺跡



谷地遺跡



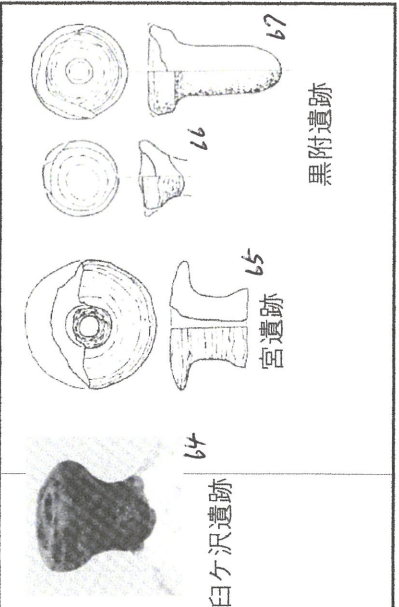
石那田遺跡



石那田遺跡

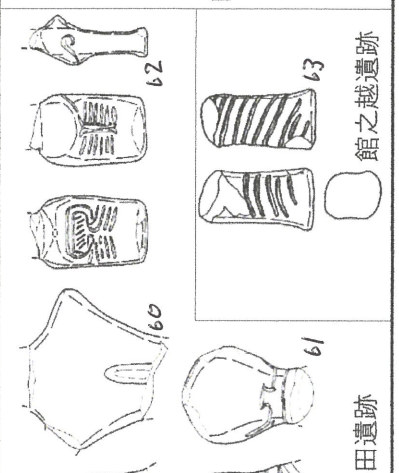


宮遺跡

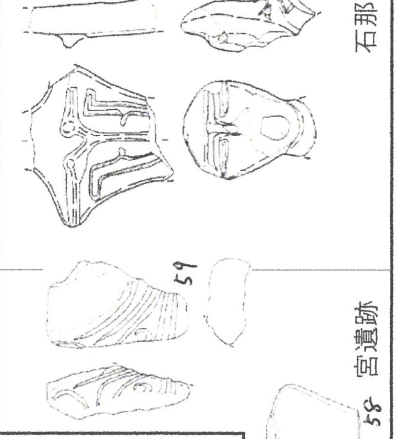


白ヶ沢遺跡

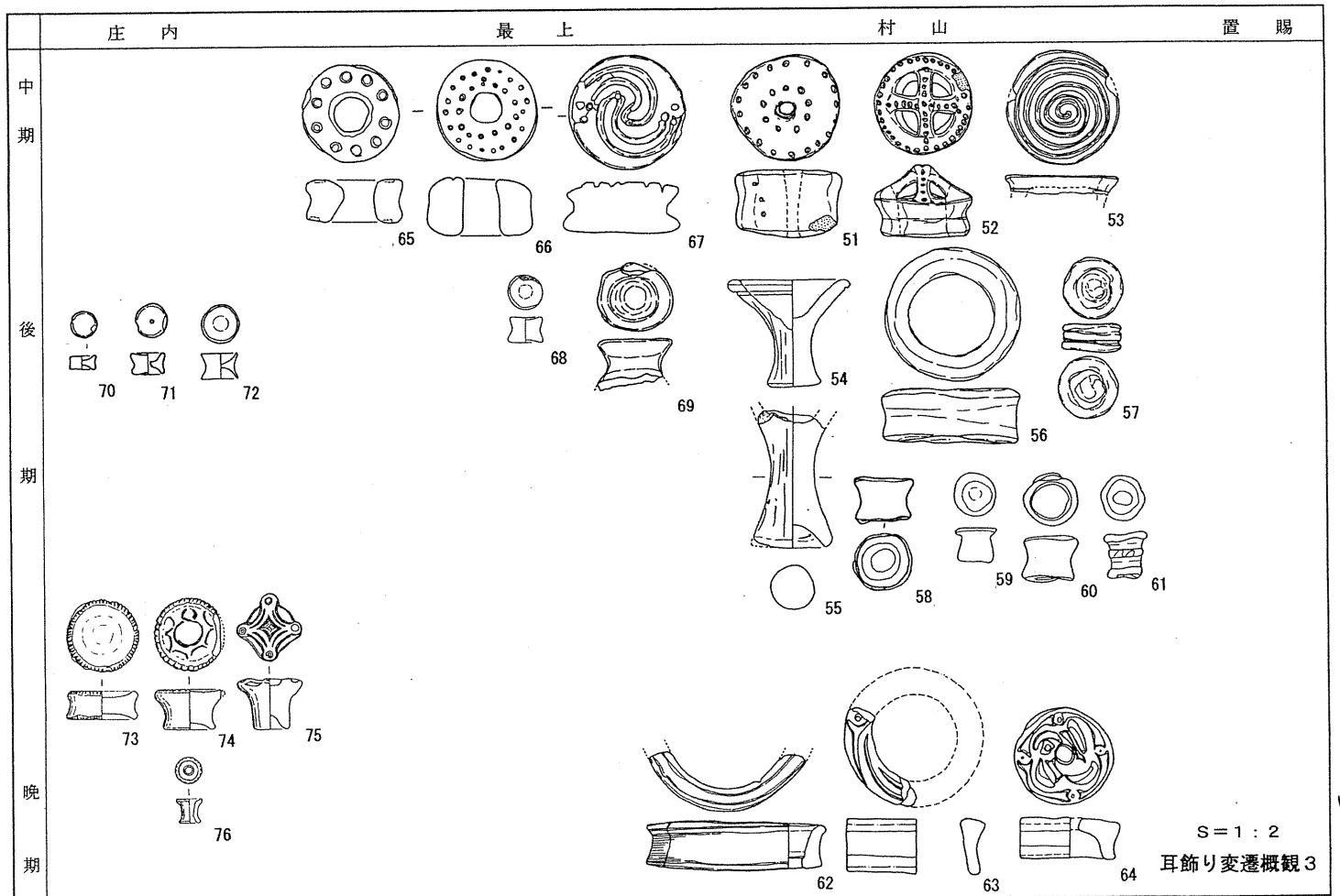
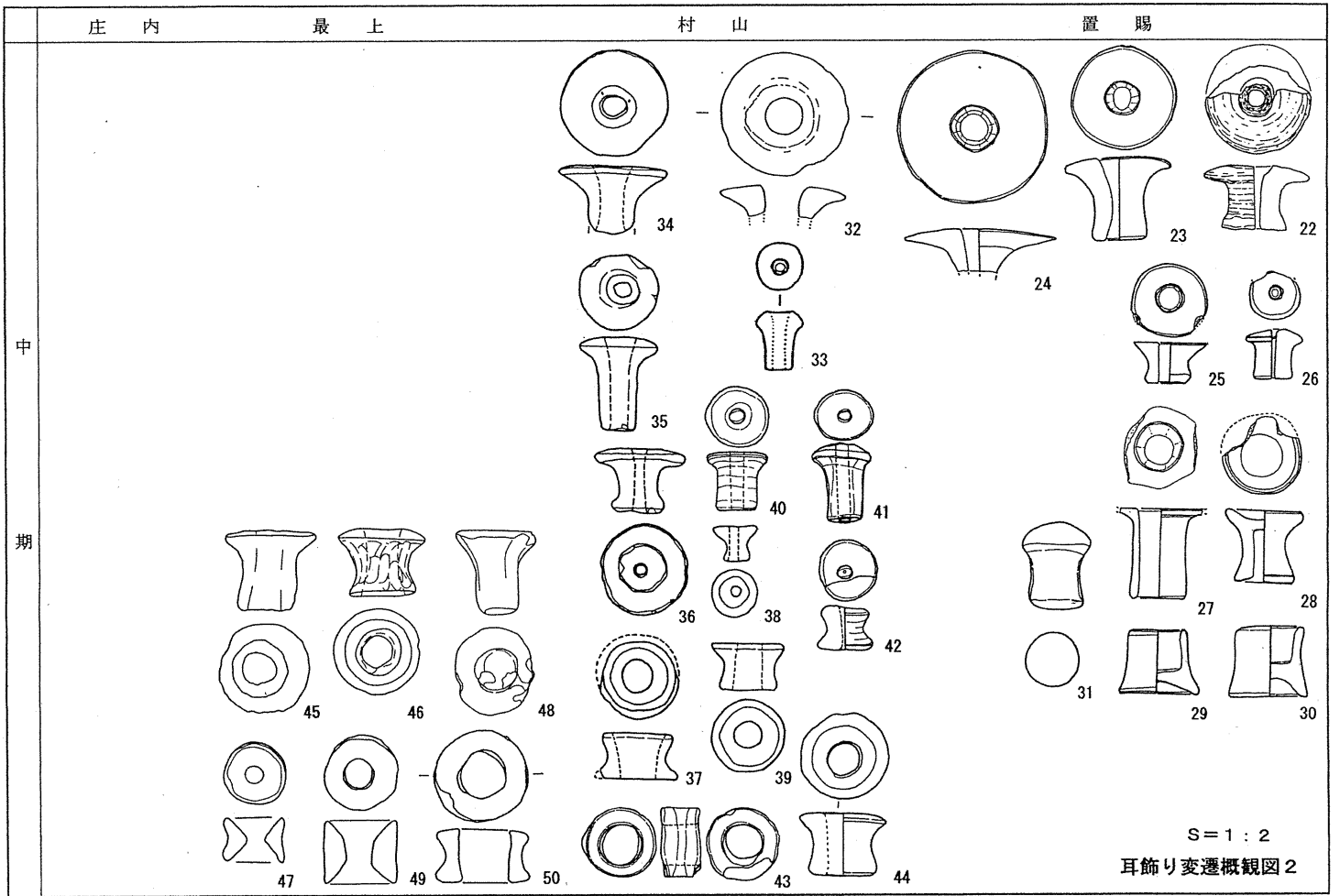
黒附遺跡



館之越遺跡



宮遺跡



耳飾り概観図文献一覧

No.	遺跡名	出土地	文 献 名
22	宮遺跡	長井市	長井市教育委員会 2006年「宮遺跡」『市内遺跡発掘調査報告書14』長井市埋蔵文化財調査報告書第26集
23～30	台ノ上遺跡	米沢市	米沢市教育委員会 2006年『台ノ上遺跡発掘調査報告書』米沢市埋蔵文化財調査報告書第88集
31	台ノ上遺跡	米沢市	米沢市教育委員会 1997年『台ノ上遺跡発掘調査報告書』米沢市埋蔵文化財調査報告書第55集
32・33	原の内A遺跡	尾花沢市	山形県教育委員会 1988年「原の内A遺跡第3次発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財調査報告書』第132集
34～39	西ノ前遺跡	舟形町	山形県埋蔵文化財センター1994年「西ノ前遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財センター発掘調査報告書』第1集
40～43	水木田遺跡	最上町	山形県教育委員会 1984年「水木田遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財調査報告書』第75集
44	思い川A遺跡	上市市	山形県教育委員会 1981年「思い川A遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財調査報告書』第37集
45～47	中川原C遺跡	新庄市	山形県埋蔵文化財センター2002年「中川原C遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財センター発掘調査報告書』第98集
48	立泉川遺跡	新庄市	山形県埋蔵文化財センター 2002年「立泉川遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財センター調査報告書』第98集
49・50	釜淵C遺跡	真室川町	山形県埋蔵文化財センター 2003年「釜淵C遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財センター調査報告書』第115集
51～53	橋上遺跡	大江町	大江町教育委員会 1984年「橋上遺跡発掘調査報告書」『大江町埋蔵文化財発掘調査報告書』第1集
54・55	川口遺跡	村山市	山形県教育委員会 1990年「川口遺跡」発掘調査報告書 山形県埋蔵文化財調査報告書第151集
56・57	向山遺跡	山形市	山形県教育委員会 1988年「向山・関沢B遺跡」発掘調査報告書 山形県埋蔵文化財調査報告書第133集
58	宮の前遺跡	村山市	山形県埋蔵文化財センター 1995年宮の前遺跡 2次発掘調査報告書『山形県埋蔵文化財センター調査報告書第19集
59～61	砂子田遺跡	天童市	山形県埋蔵文化財センター2003年「砂子田遺跡第2・3次発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財センター調査報告書』第113集
62～64	的場遺跡	西川町	山形県教育委員会 1978年「的場遺跡」『山形県埋蔵文化財調査報告書』第14集
65・67	立泉川遺跡	新庄市	山形県埋蔵文化財センター 2002年「立泉川遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財センター調査報告書』第98集
66	中川原C遺跡	新庄市	山形県埋蔵文化財センター 2002年「中川原C遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財センター発掘調査報告書』第98集
68	かっぱ遺跡	最上町	山形県埋蔵文化財センター 2003年「かっぱ遺跡」『山形県埋蔵文化財センター調査報告書』第114集
69	水上遺跡	最上町	山形県教育委員会 1980年「水上遺跡発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財調査報告書』第27集
70・71	小山崎遺跡	遊佐町	山形県埋蔵文化財センター 2001年「小山崎遺跡第4次発掘調査報告書」『山形県埋蔵文化財センター調査報告書』第91集
72	小山崎遺跡	遊佐町	山形県教育委員会1998年「分布調査報告書(25)」『山形県埋蔵文化財調査報告書』第1998集
73～76	砂川A遺跡	旧朝日村	朝日村教育委員会1984年「砂川A遺跡発掘調査報告書」『朝日村埋蔵文化財発掘調査報告書』第2集